



広
報

みまき

| 町の規模 | | 前月比 |
|---------------|--------|-------|
| 世帯数 | 1,865戸 | (-3) |
| 人口 | 5,199人 | (-10) |
| 男 | 2,421人 | (-2) |
| 女 | 2,778人 | (-8) |
| (平成2年8月31日現在) | | |

| | | |
|----|----------------|-------|
| 発行 | 平成2年8月31日 | No150 |
| 編集 | 愛媛県西宇和郡三崎町 | 印刷 |
| 総務 | 三崎町役場 ☎54-1111 | 豊豫社 |
| 課 | | |

秋近し よーい ドン



町内一年生の代表選手 (小学校リレーより)

運動会日程

9月・10月はスポーツの秋で各学校では運動会が行なわれます。

9月9日

愛媛県立

三崎高等学校

9月16日

串中学校

9月23日

串小学校

大佐田小学校

二名津小・中学校

二名津中学校

9月24日

三崎小・中学校

9月30日

名取小学校

与修小学校

正野小学校

10月14日

町制施行35周年
記念町民大運動会



健康増進普及運動月間



結核予防週間
(9月24日~30日)



敬老の日 (9月15日)



障害者雇用促進月間

八西CATVにGO!サイン

テレビ13チャンネル・FM4波

来年四月に放送開始

財八西地域総合情報センターが計画しているCATV(有線テレビ)事業が、六月八日郵政大臣の許可を得て、いよいよ本格的にスタートすることになりました。



本町を含む八西地域の一市五町では、地域の情報化を進めるため、昭和五十九年十月に通産省のニューメディア・コミュニティ構想モデル地域の指定を受けました。

これにより、昭和六十三年五月に事業主体となる財八西地域総合情報センターを設立して、CATV導入を行うために必要な調査、研究、設計を行い、昨年から、郵政省と事業実施に向けての協議を重ねてきました。

六月八日に設置許可がおりたことにより、いよいよCATV事業が本格的にスタート。総合情報センターでは、今年度中に諸施設を建設して、来年四月の開局を目指して進めることになりました。

このCATV施設が完成すると、八西地域一市五町が光ケーブルで結ばれ、各地域間のコミュニケーションが図れるとともに、地形的にテレビ映りの悪い地域も、全面的に

解消されます。

また、双方向機能を生かして、将来は多目的な利用方法が考えられ、地域の産業活動や、私たちの暮らしに役立つものと大きな期待が寄せられています。

加入で “メリット” “こんなに”

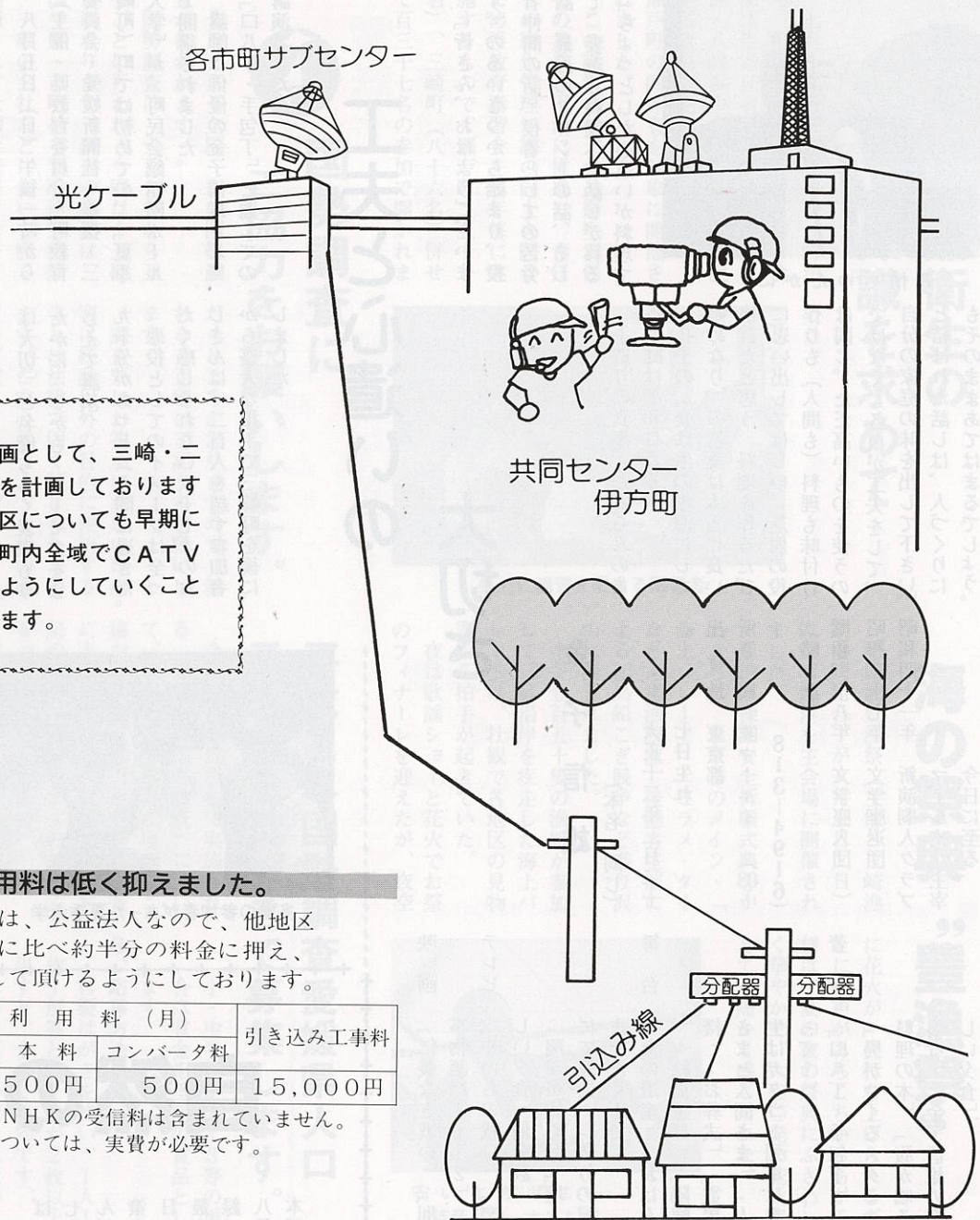
○ケーブル(有線)で結ばれるため各家庭のアンテナが不要となります。

○建物や山陰など、テレビ映りが悪かった地域でも、きれいな画面で楽しめるようになります。

○“選ぶのに迷う”ほどチャンネル数が多くなり、選局の幅がいちだんと広くなります。

○自主放送を通じて、地域の身近な話題や暮らしに役立つ情報を知ることが出来ます。

また、将来は双方向性・大容量性等の特性を活かして、ファクシミリサービス・医療サービス等いろいろな方面に利用ができるようになります。



第一期計画として、三崎・二名津両地区を計画しておりますが、他の地区についても早期に推進して、町内全域でCATVを楽しめるようにしていくことにしております。

加入料・利用料は低く抑えました。

情報センターは、公益法人なので、他地区のCATV料金に比べ約半分の料金に抑え、多くの方に加入して頂けるようにしております。

| 項目 | 加入金 | 利用料 (月) | | 引き込み工事料 |
|----|---------|---------|--------|---------|
| | | 基本料 | コンバータ料 | |
| 金額 | 20,000円 | 1,500円 | 500円 | 15,000円 |

(注) 1 利用料には、NHKの受信料は含まれていません。
2 宅内工事料については、実費が必要です。

CATVのサービス内容

テレビ放送13チャンネルと、ラジオ放送4チャンネルの合計17チャンネルあります。

| | |
|--------------------|---|
| テレビ放送 [コンバータなし] | NHK総合、NHK教育、南海放送、テレビ愛媛 テレビ山口、広島ホームテレビ、大分放送、テレビ大分 自主放送(2チャンネル) |
| テレビ放送 [コンバータあり] | 上記の10チャンネルと NHK衛星放送第1、NHK衛星放送第2 自主放送(気象チャンネル) |
| ラジオ放送 | NHK FM、FM愛媛、広島FM、FM山口 |

施設の概要

八西地域は細長い地形をしている関係から、伊方町に共同センターを置き、ここから各市町に設置されるサブセンターに光ファイバーケーブルを使って結ばれます。
各家庭へは、サブセンターから同軸ケーブルで結ばれ各家庭を結び、テレビ、ラジオが楽しめるようになります。

愛媛夏季大学開講

口八丁・手包丁

八月五日(日)午後一時から(主催)県教育委員会・町教育委員会・愛媛新聞社・後援・三崎町)町では初めての、「夏季大学」が、町民会館四階ホールで開講されました。

講師は俳優の金子信雄さんで、「口八丁・手包丁」と題しての講演でした。八月五日(日)午後一時からは大切。と名優らしく表現もゆたかに、しかも、ユーモアをまじえて講演。九十分があつと云う間に過ぎた悪役としてのイメージは全く感じられない六十七才のおじさんは、二百人を超す参加者から盛大な拍手で三崎町を後にしました。



多勢の参加者があつた夏季大学

工夫と心遣いの

大切さ

「皆さん、おはようございます。のあいさつから始まり、役者仲間の話、役者としての苦労話、最近のタレントの話、そして、妻から料理へと話しが移る「ちよつとした心遣いが料理で

「手造りの食事、だんらんのあの家庭は平和になる。

「始めなり」の言葉は本当に良い格言だと思ふ。料理を作るたびに思い出してほしい。芝居の役作りも(人間も)料理も味付けは同じ。ただ高いものを使うのではなく、各自が工夫をして、自分の家庭の味を出して下さい」と結ばれた話しは、人づくりにもそのままあてはまるでしょう。

金子信雄

(本名・同じ)

大正十二年三月二十七日生れ

出身地 東京都

所属 (株)マールイ

(03-813-4916)

所 属 (略)

昭和十八年 文学座入団

昭和二十七年 文学座退団

昭和四十一年 新演劇人クラブ

マールイ 主宰 今日に至る

自然の脅威

猛暑の夏、記録的な夏と言われた90年の夏、本町にも色々な出来事がありました。七月五日の流木被害による、流木除去対策本部の開設は、過去にも実例がなく、関係者あわてさせた。つづいて、毎夏心配される干ばつ被害も昭和四十二年に似て七月十七日から二十三日間のかん天日数が続き八月八日干害対策本部を開設すると、八月十八日には、アメダスの導入後史上最高の時間雨量九十九ミリを記録。しかも本町だけの被害で、八月十八日午前一時に災害対策本部を開設すると、追っかける

ように台風十四号が襲来し、八月二十一日午後十一時四度目の災害対策本部を開設すると言ふ具合に、90年の夏は、自然の恐しさをあらためて感じさせられた夏でした。今後とも台風銀座と呼ばれる、豊後水道に位置する本町、災害に対する備えは充分にしておきましょう。

被害状況

- 一、流木被害額 約一九、九八〇千円
- 一、干害被害額 約一〇、四九〇千円
- 一、集中豪雨被害額約五〇千円
- 一、台風十四号被害額 約一五七、九六二千円



干害対策本部の看板を設置する町長

映画 「仁義なき戦い」「刑事物語パート・2」「やつらの戦い」「楽しい夕食」他多数。

テレビ 「翔ぶが如く」「壇上にて急逝」「偽りの星またたく下で」「女の遺産」「おはん」「絵島生島」「陽暉楼」「お葬式」「霊界さまと人間さま」「人生はガタゴト列車に乗って:」

舞台 「口八丁・手包丁」「男がつくるスタミナ料理の本」「腹が鳴る鳴る」「金子信雄の楽しい夕食」

著書

正しい食品衛生の知識を求めて

七月十九日(木)午後一時から、町民会館四階ホールで、食品衛生責任者再教育講習会(主催・八幡浜中央保健所・八幡浜地区食品衛生協会)が三崎町・瀬戸町の関係者を対象に開催されました。

この講習会は、食品衛生責任者の業務を円滑に推進し、責任者の衛生管理知識の向上を図るため再教育講習会を四年毎に実施するもので、瀬戸町(五十一名)、三崎町(八十六名)併せて百三十七名の参加で開かれました。

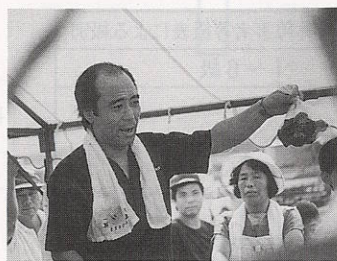


熱心に講習を受ける関係者

海の祭典 “豊漁祭”

第四回豊漁祭(主催・三崎漁業協同組合)が八月五日(日)佐田岬漁港を主会場に開催されました。

豊漁・操業安全祈願式典をかわきりに、お祭りのメイン・海上パレード・ヒラメ・タイなどの稚魚放流、後継者主催による伝馬船こぎ競争など盛り沢山に催されました。中でも百五十隻の漁船が参加して三崎沿岸を疾走した海上パレードは、壮観で各地区の見物客から拍手が起きていた。夜は歌謡ショーと花火でお祭りのフィナーレを迎えたが、夜空



安いよサザエー (特産品コーナーより)

に花火が一発打ち上げられるごとに歓声があちこちからあがる様は、夏の夜の祭典にふさわしく華やかで、六〇〇発の花火がととても短かく感じられた。

巡回交通事故相談所開設のお知らせ

交通事故相談所を次のとおり開設します。相談は無料で、秘密は固く守られます。親切・ていねいに相談にこたえてくれます。ご利用ください。

- 実施方法**
「愛媛県交通事故相談所巡回相談実施要領」で行います。
- 実施日、実施場所**
9月21日(金) 宇和島市役所 3階305会議室
9月25日(火) 八幡浜市役所 4階401会議室
9月27日(木) 伊方町町民会館 3階第1研修室
毎月8日・25日(土・日・祝のときはその翌日)
八幡浜市 八幡浜地方局舎内
- 開設時間**
午前10時から午後4時まで
- 協力団体**
(1)愛媛弁護士会
(2)愛媛調停協会
(3)日本損害保険協会四国地方委員会愛媛査定部会

国勢調査に ご協力をお願いします。



十月一日、全国一斉に国勢調査が行われます。

国勢調査は、大正九年から五年ごとに行われ、今回は十五回目に なります。調査の結果は、国や県・市町村・学術研究機関・一般の会社などにおいて広く利用され、大切な資料となり、わたしたちの暮らしのさまざまな分野で生かされています。

調査の対象は、赤ちゃんからお年寄りまで日本に住んでいるすべての人が なります。九月下旬に、皆さんの世帯ごとに調査員が調査票を届けます。調査票に皆さんが記入していただくところが ありますので、漏れなく正確にご記入をお願いします。調査票にお答えいただいた内容は統計以外の目的に使用することには法律で固く禁じられています。ご安心のうえ、ありのままにご記入ください。調査票は十月始めから、調査員が集めにうかがいます。調査の目的に、ご理解とご協力を よろしくお願いいたします。

国勢調査の
マスコット
「コッタンくん」



平成2年国勢調査愛媛県人口 予想を懸賞つきで募集します。

今年10月1日現在で実施される「平成2年国勢調査」について、県民の皆さんのご理解とご協力をいただくため、国勢調査による愛媛県の人口の予想を左記の要領で募集しますので、ふるってご応募ください。

- 応募資格**
愛媛県内に居住する小学生以上の人です。
- 賞金又は賞品**
1等 50,000円1人
2等 30,000円2人
3等 10,000円3人
残念賞 テレフォンカード (500円) 100人

| | |
|-------------------|---------|
| 1、平成2年10月1日人口予想 | 人 |
| 2、住所 | が |
| 3、氏名 | ふりがな 性別 |
| 4、職業(小中学生は学校名・学年) | |
| 5、年齢 | |

- 応募方法**
官製はがきを使い、1人1枚1解答とし1人が2枚以上出すと、すべて無効です。はがき裏面の記入は次のとおりです。

4、応募先

〒790 松山市一番町4丁目 4番地2
愛媛県調整振興部 統計情報課内
平成2年国勢調査 愛媛県実施本部

7、当選者の発表

抽選により当選者の順位を決定します。

- 締切**
平成2年10月1日(月)
(当日消印のあるものは有効)
- 当選者の決定**
(1)平成2年11月下旬に発表する予定の愛媛県人口概数に一致したもの、又は最も近いものから順次、当選者を決定します。
(2)同一解答があつた場合は、

参考
国勢調査愛媛県人口
昭和55年 1,506,637人
昭和60年 1,529,983人



もう一人、あなたの職場に障害者 「障害者雇用促進月間」 9月1日～9月30日

心身に障害のある方々の雇用の促進につきましては、逐年その成果を収めつつありますが、地域社会において障害者をめぐる雇用環境はなお厳しいものがあります。

このため国においては、今年度も9月を「障害者雇用促進月間」と定め、全国的に啓発運動を展開することとしております。

公共職業安定所では、ひとりでも多くの障害者が、働く場所を得て安定した職業生活を営むことができるよう各種の雇用援護制度を基に、積極的な雇用対策を推進しておりますが、事業主の方々におかれましても、障害者の雇用は社会全体の共通の使命であることをご理解願うとともに、職場の開発、職種の開拓など障害者の就労を可能にする職場についても工夫を加えていただき、より多くの障害者が雇用の場を得られるよう一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

八幡浜公共職業安定所
☎0894-22-4033

電話で

無料相談

「行政書士二一〇番」

十月一日の法の日にちなんで、日本行政書士会連合会は十月一日～五日間役所へ提出する書類や、許認可の手続き等について電話による無料相談、行政書士「二一〇番」を開設する。

本県の相談窓口は

愛媛県行政書士会

☎〇八九九一四六一一四四四

開設時間は、

午前九時から午後四時まで

相談内容は

日常生活に身近な官公署に提出する書類や、権利義務および事実証明に関する書類

具体的には

- ① 土地利用に関する業務
- ② 建設業者等に関する業務
- ③ 営業の許可に関する業務
- ④ 身分上のことに関する業務
- ⑤ 法人設立に関する業務
- ⑥ 交通事故に関する業務
- ⑦ 自動車に関する業務
- ⑧ 権利義務に関する業務
- ⑨ 事実証明に関する業務
- ⑩ 公庫・金融機関への融資手続き業務

104番(番号案内料)無料措置 申込についてのお知らせ

平成2年12月1日から番号案内の104番が1番号案内30円となります。目や上肢のご不自由な方等には、これまでどおり無料で番号をご案内いたします。お早目にお申し込みください。

無料で番号案内をさせていただく方の範囲

■ 身体障害者手帳をお持ちで、次のいずれかの障害のある方

| 区 分 | 身体障害者等級表による級別 |
|---------------------------------------|---------------|
| 視覚障害 | 1～6級 |
| 肢体不自由(上肢、体幹、乳幼児期以前の非進行性の脳病変による運動機能障害) | 1・2級 |

■ 戦傷病者手帳をお持ちで、次のいずれかの障害のある方

| 区 分 | 障害の程度 |
|-------|-----------|
| 視力の障害 | 特別項症～第6項症 |
| 上肢の障害 | 特別項症～第2項症 |

お申し込み方法

- NTT支店等のお客様窓口にご来店いただく方法
 - 申込書と手帳のコピーを郵送していただく方法
- また、局番なしの116番に申込書とパンフレットを申しつけていただければNTTより送付させていただきます。



キャッチフレーズと マーク募集

「ミササキの町」のイメージアップをーと、町はキャッチフレーズとシンボルマークの募集を始めました。未発表作に限り、はがきに住所・氏名・年齢・職業・電話番号を明記のうえ応募してください。

シンボルマークは黒一色で、マークの説明を必ず記入してください。

「ミササキの町」のイメージアップをーと、町はキャッチフレーズとシンボルマークの募集を始めました。未発表作に限り、はがきに住所・氏名・年齢・職業・電話番号を明記のうえ応募してください。

◎問い合わせは役場企画課(0894-54-1111)まで。

NHK学園の 通信講座で 学習を!

NHK学園では、秋の生涯学習講座受講生と高等学校専攻科の生徒を募集しています。

▽生涯学習講座(通信講座)
教養と趣味を深めるための書道、硬筆、俳句、短歌、囲碁など六十九講座です。

申込受付
八月一日～十月三十一日

▽高等学校 専攻科(コミュニケーション・スクール)
社会福祉コース
高校卒業後、二年間の学習で「NHK学園福祉ボランティア」の認定資格が得られます。

申込受付
八月一日～十月五日

☆詳しい案内書をご希望の方は、〒一八六〇一東京都国立市富士見台二一三六NHK学園八E五十一係に、講座名かコース名およびあなたの郵便番号、住所、氏名、電話番号をハガキに記入してご請求ください。

電話番号は
〇四二五二一三二一五(代表)
案内書は無料です。

将棋の部 宅見弥七さん〈優勝〉浜田道德さん 囲碁の部

盤上の知恵比べ 西・上・井野浦連破



盤上に火花ちる



平成二年度囲碁・将棋大会が、八月十六日午前九時から町民会館二階和室で開催され、将棋の部で宅見弥七さん(井野浦)・囲碁の部で浜田道德さん(佐田)が優勝しました。

将棋の部は十二名が参加。二班に別れ予選が行われ宅見弥七さんと梶谷房利さんが決勝戦へ。

常連の戦いとなったが、宅見弥七さんが見事優勝。

囲碁の部は六人が参加し、熱戦が展開されたが、浜田道德さんが、中里悌二さんを石の差で破り見事優勝。

○成績

将棋の部

一班

- ①宅見弥七(井野浦)四勝一敗
- 浜上大司(札場)四勝一敗
- 西村敏貞(与修)三勝二敗
- 山下善惟(上)三勝二敗
- 山本寿夫(杉山)一勝四敗
- 都築邦雄(須賀)五敗

二班

- ①梶谷房利(大佐田)四勝一敗
- 二宮順一(与修)四勝一敗
- 大石敬三郎(須賀)三勝二敗
- 野本祐二(大佐田)二勝三敗
- 山本福登(三崎)一勝四敗
- 加藤福登(正野)一勝四敗

○決勝戦

宅見弥七 対 ● 梶谷房利

○囲碁の部

- ①浜田道德(佐田)四勝一敗
- 中里悌二(高浦)四勝一敗
- 阿部康茂(須賀)三勝二敗
- 向井春雄(与修)二勝三敗
- 清水正久(高浦)一勝四敗
- 梶谷客(大阪)一勝四敗

第四十回三崎町夏季体育大会

が八月十四日三崎小・中学校グラウンド・総合体育館で開催。

ソフトボールは昨年よりチームすくない十四チームで熱戦が繰り広げられ西チームが昨年につづき優勝。

バレーボールは新築の総合体育館で昨年と同数の十チームが参加し白熱した女の戦いを展開。上チームが二年連続のV。

又、クロッキーは参加チーム数が少ない中でも井野浦チームが連続優勝記録を押し郡大会の出場権を獲得した。

1位 井野浦
2位 佐田

“ミニバス”三崎選抜優勝 県大会

第23回愛媛県スポーツ少年大会が、八月四日(土)県総合運動公園で開催。県下70市町村のチビッコが各種目に熱戦を展開した。

本町もソフトボール・バスケットボールの二種目に出場し、好成績を収めた。

特にバスケットボールは、三年ぶりの出場にもかかわらず、見事な優勝を果し、来年への夢をつないだ。

一方ソフトボールは、一回戦

6対4の僅差で舌田スポーツ少年団に敗れたものの、敗者戦では松山伊台スポーツ少年団を9対0の大差で破り健闘した。

第23回愛媛県スポーツ少年大会結果表

ソフトボール

1回戦

| | |
|---------|-------|
| 舌田(八幡浜) | 21102 |
| 三崎 | 00400 |
| | 4 6 |

敗者戦

伊台(松山) 00000

三崎 03024

9 0

1回戦

参川(小田町)

2回戦

水ヶ浦(伊方町)

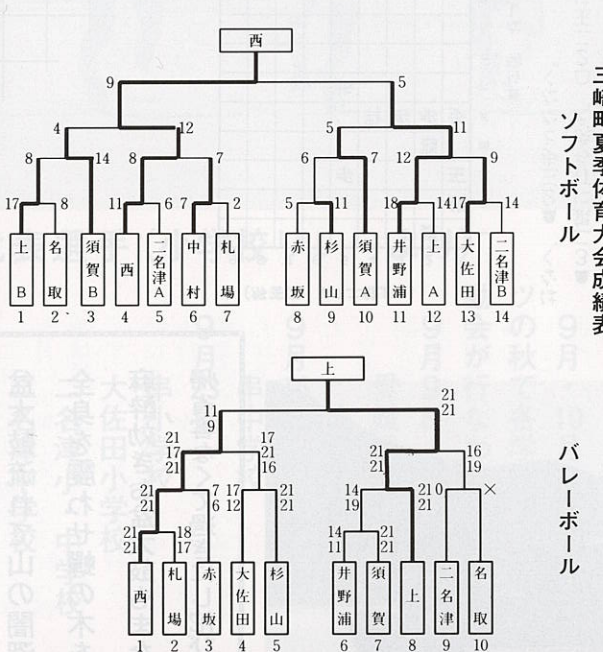
決勝戦

上浦町

三崎

15:12 33:11 28:15

第40回(平成2年度)三崎町夏季体育大会成績表



県大会優勝の顔



ロッケー成功 ボールの行方を追う



選手宣誓 山下茂選手(西)

